

目の不自由さと自然災害 - 島根の現在とこれから

大規模災害は各地で後をたちません。全国的には今年1月の「能登半島地震」、島根でも2018年4月には「島根県西部地震」が発生し、大きな被害が出ました。災害時に重要となる「情報の入手」や「移動」は、目の不自由な人々が日常的に困難を抱える問題そのもので、災害時には命に関わる問題ともなりえます。

島根県内の当事者・行政・医療・福祉等での備えの現状、そしてそれぞれの立場で今後何にどう取り組むべきかを考えます。

参加費無料
どなたでも
参加できます

日時・場所

令和6(2024)年 7月21日(日) 午前10時~12時

ビッグハート出雲 黒のスタジオ (島根県出雲市駅南町1丁目5番地)

※ビッグハート出雲・市営駐車場は無料 (駐車券をお持ちください)

内容

第一部 講演「大規模災害における視覚障害者とその支援」

講師：原田敦史 氏 (堺市立健康福祉プラザ 視覚・聴覚障害者センター 所長)



1971年 名古屋市生まれ。大学卒業後、国立の視力障害センターに勤務。その後、日本盲導犬協会仙台訓練センターで勤務。その際東日本大震災に遭い、現地対策本部で支援活動を実施。現在、上記センターに勤務。歩行訓練士・社会福祉士。

第二部 パネルディスカッション「島根の現在とこれから」

登壇者 ※予定・順不同

島根県視覚障害者福祉協会 (当事者団体) / 島根県防災危機管理課 (行政)
島根県眼科医会 (医療) / ライトハウスライブラリー (福祉)

申込方法 (締切:7月15日)

フォーム：右の QR コード または 島根ビジョンネット HP よりアクセス

お電話：0852-36-8077 / FAX：0852-36-8222 (県立盲学校)

メール：2407@lighthouse-lib.jp

※お電話・FAX・メールの場合は、以下をお知らせください

お名前・連絡先 (電話等)・所属等・資料の種別

(通常 | 拡大文字 (20p) | 点字 | テキストデータ)



申し込みフォーム

お問合せ

社会福祉法人 島根ライトハウス ライトハウスライブラリー (担当：庄司・伊藤)

電話：0852-24-8169 メール：2407@lighthouse-lib.jp